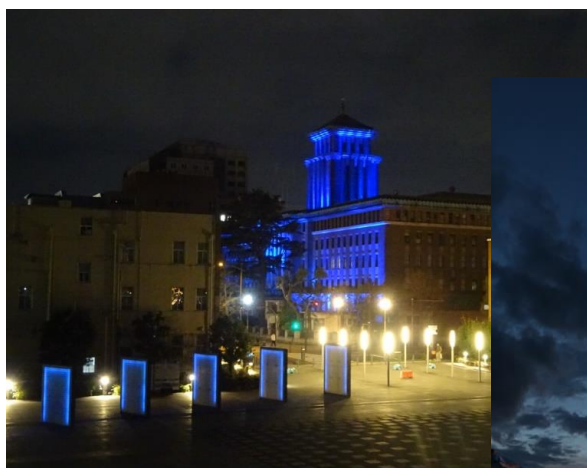


2022年世界自閉症啓発デー 4月2日 発達障害啓発週間 4月2日～8日

神奈川県では神奈川県庁本庁舎をはじめ、江の島シーキャンドル、小田原城、大船観音、相模川あゆみ橋、平塚駅南口噴水広場等がブルーライトアップされ、新たに相模原市役所本庁舎もブルーに染まっていました。各地区では作品展や自閉症スペクトラム啓発展を開催し、地区のFMラジオにも出演して障がい特性の理解を求めました。コロナ禍3年目の啓発デーでしたが、着実に啓発の輪が広がっているのを感じました。

～ ～ ～ 神奈川県での啓発イベント ～ ～ ～

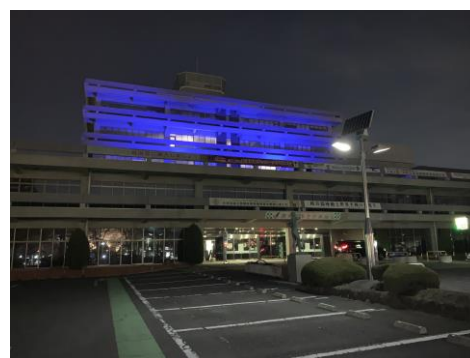
LIGHT IT UP BLUE



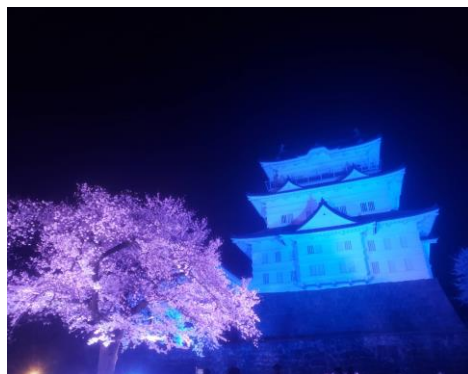
神奈川県庁本庁舎



江の島シーキャンドル



相模原市役所本庁舎



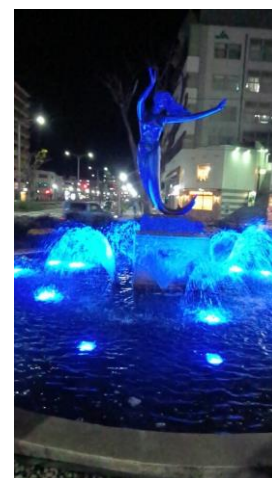
小田原城



相模川 あゆみ橋



大船観音



平塚駅南口噴水広場

神奈川県首長リレー

今年、神奈川県知事を筆頭に県内全首長が LIUB の首長リレーに参加し、啓発デーを応援して下さいました。



各地区の啓発イベント

＜厚木市親の会＞

4月2日、この日はお天気に恵まれ本厚木駅前が無事にティッシュ配りができました。今回はティッシュとウェットティッシュをカゴに入れ、ご自由にお持ちくださいという形で差し配りました。大きな声は出せないのので、録音したブルーライトヨコハマ(上原多香子バージョン)とセサミストリートの曲を流し自閉症や啓発デーの説明も入れました。除菌ウェットティッシュの効果もあってか400個全て配ることができました。



<相模原市親の会>

今年初めて相模原市役所本庁舎がブルーライトアップされました。また、あじさい会館ロビーにて4月1日～4月30日まで作品展を開催しました。



<茅ヶ崎寒川地区親の会>

J R茅ヶ崎駅ペデストリアンデッキにて、恒例のアピールを行いました。啓発リーフレット入りの除菌シートを2時間配付しました。会員のお子さん2人にもご協力いただきましたが、偶然、お子さんの顔見知りのバスの運転手さんにもお渡しでき、激励いただくという嬉しい交流もありました。今年、LIUB 首長リレーに参加された佐藤光市長が、茅ヶ崎市役所内で開催中の当会の作品展をご鑑賞くださいました。



J R相模線の寒川駅でも啓発デーの活動を行いました。夕刻、近くの公園でお花見を終えたご家族や、部活動帰りの学生さんなどにアピールしてきました。例年通り、会員のお子さん2人にもお手伝いいただきました。駅にも啓発デーの大きなポスターが掲げられていて、応援いただいている実感がありました。



<大和市親の会>

大和市保健福祉センター1階の福祉ショップ&レストラン「スプンティーノ」のウィンドウをお借りして、自閉症啓発展示を行いました。世界自閉症啓発デーポスターと自閉症のライフステージ、今年からは会員のお子さんの絵も展示しました。お店の方から、「お店の先のホールがコロナワクチン接種会場になっているので、様々の年代の方が展示をみて下さいました」「ポケットティッシュも80個以上、持ち帰ってもらいましたよ」と、うれしい報告がありました。発達障害啓発週間が終わる4月8日まで、引き続き掲示をお願いしました。



<海老名市親の会>

自閉症スペクトラム啓発展を海老名市役所1階と三井住友銀行海老名支店の2か所で開催しました。啓発チラシを入れたブルーのティッシュを設置しましたが、あっという間になくなり、多くの方に読んで頂けたかなと思います。今年は海老名市長がLIUBの首長リレーに参加し、ブルーのTシャツを着て応援して下さいました。海老名から厚木にかけて架かっている相模川あゆみ橋は、今年もブルーライトアップされ、市役所や海老名駅の電子掲示板にはジュリアちゃんを見ることができました。



<座間地区親の会>

3月28日～4月1日、座間市役所市民サロンにて啓発作品展を開催。自閉症についての理解を深めるためのパネル展示、並びに市内の自閉症児・者が制作した工作・絵画・陶芸・習字など65点を展示しました。200名ほどの来場者がありました。



<藤沢市親の会>

4月2日から8日まで江の島シーキャンドルが今年もブルーにライトアップされました。啓発デーの2日には、自閉症を応援する有志が集まり、ライトアップの点灯を一緒にスタートしました。今年で9回目のライトアップ。4月2日の自閉症啓発デーを江の島遊園のスタッフさんにも覚えていただき、一般の方にも説明をして下さっていました。江の島は漆黒の中のブルーのシーキャンドル、夕景、夜景とどれからも元気を貰え、私たちのパワースポットです。また、藤沢市役所1Fラウンジで自閉症スペクトラム展を開催しました。作品のペットボトルキャップアートは、毎年好評をいただいています。

2022・4・2 世界自閉症啓発デー Light It Up Blue

江の島 シーキャンドル

主催：藤沢市自閉症児・者親の会
共催：藤沢市、NPO法人 藤沢相談支援ネットワーク
協力：江ノ島電鉄株式会社

今年で9回目

ブルーライトアップの期間は、4月2日～8日

2日 18:00 カウントダウンで点灯

江の島は、『漆黒の中のブルーのシーキャンドル・夕景・夜景』と、どれからも勇気と元気を貰える私たちのパワースポットです。

LIUBの首長リレーに鈴木市長も参加いただきました。

自閉症をもっと知ってもらおう！応援しよう！と有志がブルーのアイテムを身につけて集まりました。行政の方、支援者、支援学校の先生、会員など今年も沢山の方々とブルーライトアップを楽しみました。

藤沢市役所1Fラウンジにて、自閉症スペクトラム啓発展も開催

HAPPY BLUE

<秦野伊勢原地区親の会>

コロナ禍で以前のように人前に立って啓発活動ができなかったため、市役所に場所をお借りしてポスターとのぼり、自閉症説明入りティッシュを置かせていただきました。期間中は、100名弱の方々のお手元にティッシュが届いたようでした。



<平塚地区親の会>

4月25日～28日まで、平塚市役所にて啓発のための作品展を開催しました。今年も平塚駅南口噴水広場では、「海の賛歌」がブルーライトアップされました。



<県西地区親の会>

3月30日「GOOD DAY！ ODAWARA」に生出演し、自閉症啓発デー及び発達障害啓発週間についての説明や地区のイベントをPRしました。4月2日の啓発デーには小田原城がブルーライトアップされ、折しも城址公園内満開の桜が啓発デーに彩を添えてくれているようで、春の夜の幻想的な光景でした。4月4日～8日は小田原市役所2階市民ロビーにて、今年初めてポスター等パネル展示をしました。また、障がい福祉課のご協力で「広報小田原3月号」に啓発デーPR記事とブルーライトアップの写真を掲載していただきました。

